



新制度が本格スタートするなか進む農作業

Q 東和地域の小学校統合による跡地活用策について、統合する小学校では、専門委員会を設置し、

新田 盛夫 議員
(花巻クラブ)

小学校統合による跡地活用は要望検討しながら維持管理

A(教育部長) 地域の要望は今後検討していくが、当面活用しない施設については、地域の協力もいたりながら、除草による景観保持や巡回等の防

跡地活用についていろいろ検討し要望書を市に提出しているが対応策はいかが。

自殺対策について

Q 本県の自殺率は全国ワースト1になる可能性があると報道されているが、本市における状況と対策について伺う。

A(市長) 市としては、周囲の方々が気づき、早

犯対策に努める。

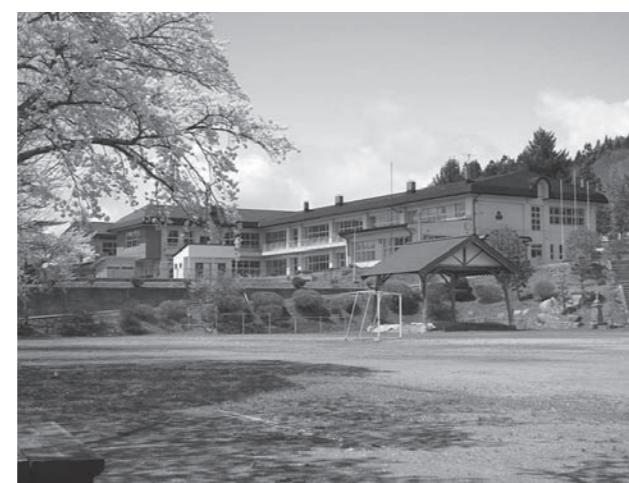
Q 平成21年、選挙に関する意識調査が県内の20歳代有権者に行われたが、想定どおり意識が低い。昨年の12月、農家に支払われた定額部分の金額はいくらか。また、変動部

期に相談することが自殺を未然に防ぐ有効な対策と考えており、市民への啓発活動や相談体制づくりを進めている。具体的には、ストレス解消法や相談窓口等の啓発パンフレットの全世帯配布、講演会の開催、広報紙やコミュニケーションF.M.検診等により啓発に努めているほか、相談担当者の研修会を実施するなどスキルアップを図っている。

米戸別所得補償モデル事業 定額支払10億4551万500円

A(農林水産部長) 定額の見通はどうか。

Q 成23年3月末までに交付される。



跡地活用が待たれる旧小学校校舎(旧成島小学校)

Q 平賀 守 議員
(明和会)

平賀 守 議員
(明和会)

A(農林水産部長) 定額の見通はどうか。

Q 成23年3月末までに交付される。

A(農林水産部長) 豊沢ダムは市内の水田の約

715円、10アール当たり1万5100円で、平

部分は4725件、10億4551万500円となっている。また、変動部

分は10億5000万円の見込みとなつており、交付単価は60円。

投票率を向上するための対策



明るい選挙啓発授業での模擬投票(花巻小学校)

Q 大原 健 議員
(地域政党いわて)

大原 健 議員
(地域政党いわて)

Q 平成21年、選挙に関する意識調査が県内の20歳代有権者に行われたが、想定どおり意識が低い。

A(選挙管理委員会委員長) 県実施のアンケート調査の結果を参考に、期日前投票に関する事前

Q 小中学校の学力向上 Q 学力向上策はさまざ

A(教育長) 読書は学力向上のほか、人間形成や情操を養う上でも重要であり、読書習慣形成のために各校において「朝読書」や「親子読書」など、さまざまな取り組みがなされている。また、学校と家庭が連携し読書する時間

Q 中心市街地や農村部において商店が閉まり、高齢者を中心に「買い物弱者」が生まれてきて

Q 藤井 英子 議員
(平和環境社民クラブ)

藤井 英子 議員
(平和環境社民クラブ)

A(商工観光部長) 毎年行っている市民アンケート調査で「日常の買い物が身近な地域でできると思ふか」との質問に「そう

Q 特別支援教育の充実 Q 特別支援教育を必要とする子どもたちは、専

思わない」との回答が平成21年度9・7%が22年度には10・5%と不便さを感じる市民の割合が多くなっていると認識している。

A(教育長) 平成22年度にスクールソーシャルワーカー4人、適応指導支援員2人、特別教育支援員30人を配置し充実を図っている。今後も教育的支援の在り方が充実したものになるよう質的向上を図り支援体制を検討する。

Q あれば効果が高いといわれている。教育相談員、ふれあい共育推進員の増員で支援をしていく考えはないか伺う。

Q いつぱん質問

「買い物弱者」の現状と調査 不便さ感じる市民は増加と認識

門家等による早期の指導があれば効果が高いといわれている。教育相談員、ふれあい共育推進員の増員で支援をしていく考えはないか伺う。

Q いつぱん質問



土沢商店会のおしきかけ商店街会場風景(浮田振興センター)